



2017.7.10

## 2018年度 科学研究費助成事業—科研費—の応募について

科研費  
改革、  
続報!!

### 応募書類(研究計画調書)の様式も変わる!

2018年度公募では、新しい審査システム(審査区分、審査方式)に移行します。これに伴い、応募書類の様式の変更点も明らかになってきました。

1

枠線・罫線の  
廃止。

2

研究業績は過去5年に限らず、  
重要だと考える業績は記入可能。  
一方、連携研究者の業績は  
記入対象外。

3

産休、育休等による  
研究中断期間が  
記入可能。

4

「研究経費の明細欄」  
「他の研究費の応募・受入等状況欄」  
は電子申請システムによる  
入力へ移行。

※「研究成果公開促進費」の応募手続きの  
電子化も予定。

MORE

- ・新しい応募書類の詳細は、9月に公開される公募要領でご確認ください(審査基準の見直しも予定されています)。
- ・新しい審査システム(審査区分、審査方式)の概要は、『科研費NEWS特別号』をご覧ください。
- ・6月に文部科学省が開催した科研費改革説明会の当日配布資料および動画が文部科学省HPに掲載されていますのでご覧ください(以下URL参照)。  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shinkou/hojyo/1387297.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/1387297.htm)

### 2018年度科研費公募スケジュール(予定)

例年10月中旬頃を学内締切として、各リサーチオフィスで書類を受け付けております。今秋も同様のスケジュールを予定しております。

9月1日(金)	公募開始(公募要領公開)
9月上旬	各リサーチオフィスより、学内公募説明会、応募書類の学内締切など科研費応募に関する必要な情報をメールやチラシなどでお知らせします。
9月下旬	平成30年度(2018年度)科学研究費助成事業—科研費—公募申請参考資料(冊子体)を原則すべての専任教員に学内便などで配付します(各リサーチオフィスでも配付します) 学内公募説明会を開催します。
10月中旬 (10月16日頃)	応募書類の学内締切(提出先:各リサーチオフィス)以後、リサーチオフィスで点検、校正作業をおこないます。
11月上旬	公募終了(文部科学省あるいは日本学術振興会への提出期限)

\*「国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)」(2017年7月1日公募開始)は、7月中旬頃に研究部HP等で応募手続きの詳細をお知らせします(本研究種目は、応募資格があり、応募者自身が事前に学部長等から応募承認を得る必要があります)。

### Point!!



昨年度よりスタートした本大学内の研究助成制度の「科研費獲得推進型」では、研究代表者として科研費に申請し、不採択となつたすべての研究課題を対象に、次年度の申請に向けてのサポート資金を助成しています!



まずは科研費の応募にチャレンジして、中長期的に科研費獲得を目指していきましょう!

※初めて科研費に応募する方は、公募要領が公開される前後、さらに実際に応募書類を作成するタイミングで確認しておくポイントをわかりやすく解説した「科研費NEWS特別号」もご覧ください。

※2018年度「科研費獲得推進型」の募集要項は、来春発表されます。応募要件等の変更の可能性はあります。

### 本大学の科研費採択実績(2016年度公募分)

文科省発表:2016年10月13日

	新規	継続	合計
採択件数	159件	368件	527件
採択金額	413,270千円	748,800千円	1,162,070千円

◎件数・金額ともに全国26位。

◎私大では、件数は4位、金額は3位(西日本私大ではともに1位)

# 夏だ！科研費獲得のチャンスです！



SPECIAL WEEK

7/24 [Mon.] - 28 [Fri.]



## 7.24 学術図書出版セミナー

Mon.  
13:00 ~ 14:00

科研費を利用して、学術図書を出版しませんか？  
本セミナーでは出版体験談や、出版社担当者との相談会も実施いたします。

[講演者] 若林宏輔先生(総合心理学部 准教授) [会場] 衣笠キャンパス 学而館2階研究会室2  
問い合わせ先/衣笠リサーチオフィス 岡本・柚木・西田

## 7.26 How can you be a successful KAKENHI applicant? (Tentative)

Wed.  
15:00 ~ 16:00

by Prof. Andrea De Antoni  
(Associate Professor, College of International Relations)  
Venue: Meeting Room 2, 2nd Floor of GAKUJIKAN HALL, KIC  
※ The Seminar will be followed by the Information Session.  
Individual consultations are available!

Contact Information : Research Office at Kinugasa Campus  
Nakamura(Ms.), Nishida(Ms.), Yunoki(Mr.)

## 英語申請準備セミナー

科研費を英語で申請される方向けに過去の採択者より  
調書作成のポイント等をお話いただきます。

[講演者] デ アントーニ アンドレア先生  
(国際関係学部 准教授)

[会場] 衣笠キャンパス 学而館2階研究会室2  
問い合わせ先/衣笠リサーチオフィス 中村・西田・柚木

## 7.27 BKC 特別講演「採択される申請書」に向けて

Thurs.  
15:00 ~ 16:00

夏期休暇期間を利用した早めの申請書準備のために、申請書作成のノウハウを伝授していただきます。

[講演者] 中谷吉彦先生(産学官連携戦略本部 副本部長) [会場] びわこ・くさつキャンパス コア・ステーション2階大会議室  
◎TV回線中継します……衣笠キャンパス(学而館2階研究会室1)、大阪いばらきキャンパス(B棟4階研究会室1)、朱雀キャンパス(地階B01会議室)  
問い合わせ先/BKCリサーチオフィス 武田、佐藤、北村

## 7.28 科研費申請準備セミナー

Fri.  
15:00 ~ 16:15

科研費を申請される方向けに、多数の科研費採択経験をお持ちの教員より、  
申請準備に関してのアドバイスや調書作成のポイントをお話いただきます。

[講演者] 桂島宣弘先生(文学部 日本史研究学域 教授) [会場] 衣笠キャンパス 学而館2階研究会室1  
◎TV回線中継します……朱雀キャンパス 6階601西会議室  
問い合わせ先/衣笠リサーチオフィス 岡本・柚木・西田

◎いずれの企画も事前参加申込不要。

◎企画終了後に会場ごとで夏期休暇前集中相談会を実施します。科研費の調書について、点検にあたる事務の視点から見たポイントや提案、参考とすべき資料等について、リサーチオフィス担当者より解説した後に、質疑応答、個別相談を承ります。

### 過年度採択調書閲覧サービス

リサーチオフィスでは、オフィス内にて、閲覧にご承諾いただいた本学教員の過年度採択調書閲覧サービスをおこなっております。

①調書作成者は匿名とすること ②閲覧場所を限定すること ③コピーは不許可であること

の3条件を利用の前提条件としており、例年多く先生方にご活用いただいております。是非調書作成にお役立てください。

### 所属キャンパス別の各リサーチオフィス科研費申請担当問い合わせ先

#### 衣笠キャンパス・朱雀キャンパス

衣笠リサーチオフィス(修学館2階)  
京都市北区等持院北町56-1  
柚木、西田、中村  
Tel: 075-465-8224  
mail: shinseik@st.ritsumeai.ac.jp

#### びわこ・くさつキャンパス

BKCリサーチオフィス(防災システムリサーチセンター3階)  
滋賀県草津市野路東1丁目1-1  
武田、佐藤、北村  
Tel: 077-561-2802  
mail: b-kaken@st.ritsumeai.ac.jp

#### 大阪いばらきキャンパス

OICリサーチオフィス(B棟5階)  
大阪府茨木市岩倉町2-150  
野村、岡本、張、虎谷  
Tel: 072-665-2570  
mail: oicro@st.ritsumeai.ac.jp